

令和8年2月8日執行

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第10区)

千葉県選挙管理委員会

小池まさあきのプロフィール

1966年(昭和41年)9月18日生

●経歴

成田市立三里塚小、成田市立遠山中、
千葉日大一高、日本大学理工学部卒、
日本大学大学院理工学研究科(修士課程)修了

●政治活動歴

平成 7年 成田市議会議員初当選(28歳) 4期連続当選、
第34代成田市議会議長
平成23年 千葉県議会議員初当選(44歳) 4期連続当選
令和 6年 自民党千葉県連政務調査会長、衆議院議員初当選

●国会関係

経済産業委員会、農林水産委員会、地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会

●党職

国会対策委員会委員、総務部会副会長、
農林部会副会長、水産部会副会長、
組織運動本部農林水産関係団体委員会副委員長、
組織運動本部商工・中小企業関係団体委員会副委員長、
組織運動本部運輸・交通関係団体委員会副委員長、
水産総合調査会幹事、地方組織・議員総局次長、
ネットメディア局次長、2027横浜国際園芸博覧会(花博)推進特命委員会幹事

小池まさあき

政策・詳細は

こちらから▶

https://jimin-chiba-10.com



「地元を愛し、国を守る」持続的な経済成長で国民を豊かに!

- 1 アジアNo.1の空港づくりと世界に誇るエアポートシティの形成**
 - 成田空港の整備・拡充を力強く推進し、国民生活と日本経済に必要な航空サプライチェーンを強化する
 - 新たな産業基盤をつくり、成田空港経済圏を千葉県全域へ拡大させて、日本経済をけん引する
- 2 力強い経済の確立とエネルギー・資源の確保**
 - 物価高への機動的な対応と規制改革や税制を見直し、成長分野への積極的な投資を行い、賃上げ環境を創出する
 - 既設発電設備の有効利用と共に、洋上風力発電と次世代発電設備の導入を実現してエネルギーの安定化を図り、必要資源の内製化を進める
- 3 交通インフラの整備と国土強靱化の推進**
 - 道路ネットワークを一層強化し、自動運転など新技術の積極導入により地域公共交通の利便性向上を図る
 - 老朽化した公共インフラを計画的に更新すると共に、グーゼスフリーの視点で防災・減災対策を進める
- 4 農林水産業政策を力強く推進し食料安全保障を確立**
 - 食料自給率を向上させるため、東総地域を国の食料供給基地に位置付けて、積極かつ大胆な支援を行う
 - 気候変動対策や技術開発を促進して、スマート化の実装を図り、輸出を力強く推進する
- 5 誇りある伝統文化を守り、観光振興で交流人口を最大化**
 - 国家の財産である伝統と文化を守り、外国人材の活用と規制を明確化し、国土の保全を図る
 - 国内外の旅行者を魅了する地域の観光資源を整備・発信し、観光業を更に強く発展させる
- 6 全世代の笑顔をももる医療・福祉の充実と、こども・教育政策を拡充**
 - 誰もが安心してできる医療体制と、子どもから高齢者まで切れ目のない支援体制を確立する
 - 個々の能力を伸ばし、誰も取り残さない教育環境を構築し、子育てへの支援を拡充する

地元を愛し
国をまもる



自由民主党公認

小池まさあき

千葉10区の発展を!

大軍拡やめいのち・くらし最優先に!



日本共産党

田村りえ

35才

物価高で国民が苦しんでいるときに、高市首相は国会の予算審議もせず衆議院を解散してしまいました。

物価高に対する経済無策、自身の「台湾有事」発言を原因とする日中関係の悪化、そして統一協会との癒着が浮上。これでは国会論戦に耐えられないとばかりに、国民と国会軽視で「党利党略解散」をしたのではないだろうか。

日本共産党は、高市自民・維新政権と正面から対決し、自民党政治そのものを変えます。

大株主・大企業応援の政治から、暮らし第一の政治に

私たち国民の暮らしは、物価高が続く、実質賃金は11ヶ月連続で減少。アベノミクスが始まった12年前と比べて年収は34万円も減少。一方で、株主への配当は12年間で2・8倍、大企業の内部留保は3033兆円から561兆円へ、史上最高益を更新しています。

日本共産党は大企業の内部留保に課税して5年間で10兆円以上の財源をつくり、中小企業の賃上げを支援し、最低賃金を1500円に引上げ1700円をめざします。

消費税の廃止をめざし、今すぐ5%に減税。インボイス廃止。

医療費4兆円削減など社会保障の削減やめ、拡充を。教育への公的支出を増やし、教育費の負担軽減を。労働時間を短縮し『自由な時間』を増やします。

財源はつくれます。日本共産党の財源対策	
・法人税率を28%に戻す(中小企業は除く)	4.3兆円
・大企業優遇税制の廃止・縮減など	10.0兆円
・軍事費・大企業補助金、原発予算などの削減	6.4兆円
・富裕層の株式譲渡所得・配当所得の課税強化	2.2兆円
など 計	30兆円

1990年千葉県匝路市生まれ。江戸川大学社会学部卒業。環境保護団体、IT企業などに勤務。現在、党地区青年・女性支援室長。千葉県旭市在住。趣味：エッセンシャルオイル、カラオケ。



アメリカ言いなりをやめ、外交の力で平和な日本とアジアを

「日米同盟絶対」で、この4年間軍事費は毎年1兆円規模で増額され9兆円に更にGDP比3・5%の21兆円への引上げにもすすんで応じています。さらに高市政権は、殺傷武器の輸出をできるようにしています。日本を「死の商人国家」としてしまつてよいのでしょうか。タガが外れた暴走を止めるため全力をつくします。



一人ひとりの人権、個人の尊厳が大切にされる社会に

- シエンダー平等、選択的夫婦別姓・同性婚の法制化を実現。
- 差別と分断あおる極右・排外主義の政治に、断固反対。
- 原発の再稼働・新増設に反対し、『原発ゼロ』をめざします。
- 国民を監視し、基本的人権を侵害する「スパイ防止法」に反対。

国民のためにブレずにはたらく
比例代表は
日本共産党へ

中道改革連合

Centrist Reform Alliance

生活者ファーストの政治の実現へ



中道改革連合公認

谷田川はじめ

新しい日本がここにある

①食料品消費税をゼロにします!

・持続可能な「生活者ファースト」の減税を実現します

②儲かる農水産業を目指します!

・スマート化を推進するとともに、バージョンアップした戸別所得補償制度を導入します。

③医療崩壊を起こすな!

・医療崩壊を断じて起こしてはなりません。私は何よりもまず、命を守る医療を最優先します。

④地方創生、少子化対策!

・早急に出産の保険適用を行うとともに、大学の無償化等の少子化対策を拡充します。

⑤地元から日本を良くする!

・成田空港の機能強化を推進するとともに、騒音問題を解決します。
・銚子沖洋上風力発電を完遂させます!

中道改革連合と自民党の対立軸

中道改革連合	自民党
居場所と出番のある社会	世界一企業が活躍しやすい国
国を縛るのが憲法	国民を縛るのが憲法
原発ゼロを目指す	原発推進
適切な社会保障は経済成長の基盤を作るとの発想	社会保障は経済成長のお荷物との発想
選択的夫婦別姓に賛成	選択的夫婦別姓に反対
裏金や統一教会などの再調査が必要	再調査の必要なし

谷田川はじめ プロフィール

1963年1月17日香取市佐原生まれ
千葉県立佐原高校
早稲田大学政治経済学部卒業
松下政経塾出身
(在塾中、米国連邦下院議員政策スタッフを経験)

千葉県議会議員4期連続当選
衆議院議員4回当選
第219回臨時国会における所属委員会
国土交通委員会(野党筆頭理事)
経済産業委員会
政治改革特別委員会
現在、千葉県ハンドボール協会会長

比例代表は中道改革連合へ

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日

2月8日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

※一部地域を除く

この選挙公報は、千葉県第10区選挙公報です。

◎千葉県第10区に属する区域

銚子市	成田市	旭市
匝瑳市	香取市	神崎町
多古町	東庄町	

衆議院議員総選挙の期日前投票・不在者投票は、1月28日(水)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

最高裁判所裁判官国民審査の期日前投票・不在者投票は、2月1日(日)から2月7日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。

詳しくは各市区町村の選挙管理委員会にお問い合わせください。